

令和5年11月8日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会
担当副会長 坂井美文

第24回 静岡市立静岡病院院外処方協議会報告書

開催日時：令和5年10月11日（水）19:00～19:30

場所：静岡市立静岡病院 西館11階 第1会議室

出席者：委員長 望月英明（薬剤部長）
委員 傳刀啓至（医事課長）、坂井美文（静岡市薬剤師会副会長）、
浦田千裕（静岡市薬剤師会理事）、柴田昭（清水薬剤師会専務理事）
小林寿人（日本調剤静岡薬局）
アドバイザー 大倉瑞穂（医事課）
事務 伊藤弘（薬剤科）
オブザーバー 森橋陽子（ニチイ）

1. 前回の議事録確認

2. 第15回薬薬連携アドヒアランス研究会について 2024年9月11日（水）19:00～ WEBにて開催予定

3. 疑義照会等の報告

- ・5月304件、6月266件、7月244件、8月240件
 - ・5月はPPIの長期投与による照会が35件ありその分増加傾向
- プロトコル運用について
- ・水薬における単位（mL⇔mg）変更⇒現時点ではプロトコルにないため疑義照会での対応を依頼

4. 過誤報告の状況について 4件

①規格間違い：（正）エンレスト錠 100mg2錠分2
→（誤）エンレスト錠 200mg2錠分2

②規格間違い：（正）トルバプタン錠 15mg1錠
→（誤）トルバプタン錠 7.5mg1錠

③規格間違い：（正）エンレスト錠 200mg1T
→（誤）エンレスト錠 100mg1T

④用法間違い：（正）ザイザルシロップ 0.05% 1回 2.5ml 1日 2回
→（誤）ザイザルシロップ 0.05% 1回 5ml 1日 1回

上記報告においていずれも健康被害なし

5. 苦情・トラブルの報告

プロトコル運用について

「1.原則・安定性や溶解性、体内動態等を考慮し、利便性が向上する場合に限る。」とあるが、実際は徹底できていない。

例 ビソプロロール 1.25mg 1錠 → 0.625mg 2錠

例 ワンアルファ 1 μ g 1錠 → 0.25 μ g 4錠

※錠数が増え、コンプライアンス低下につながる可能性あり。

※錠剤が大きく服用できないという理由で小さい規格に変更しているわけではなく、単純に採用していない・在庫がないという理由で変更している。

供給不足で仕方がない状況もあるが、報告書に「患者了解済み」と記載する案が出された。

6. 保険薬局からの要望等

①退院情報書の未提供について

循環器科入院患者が退院の際に退院情報書が提供されなかった例。

⇒退院患者が集中した際は全員に指導にいけない場合あり。

詳細については循環器病棟担当者に要確認⇒土曜日退院で対応困難だった。

②清水薬剤師会員のプロトコル運用状況について

締結薬局数 163 中 48(清水)、6～9 月 149 件中 7 件

7. 病院からの報告・要望等

①疑義照会プロトコルについて（項目追加）

インスリン注射針の日数調整等、次回以降項目追加を検討する。

（経腸栄養剤等のフレーバーの変更適宜行っている模様）

②入院予定患者の服薬情報提供について

令和 4 年度診療報酬改定にて服薬情報等提供料 3 が新設され、市内での算定状況等を確認したがあまりされていない様子。また実施に当たっては時間的余裕も必要。

令和 6 年度診療報酬改定をみて入院前支援依頼書等の書類の整備を行っていく。

③電子処方箋について（進捗状況）

システムの構築は完了済みだが、近隣薬局が電子処方箋に未対応の為、電子処方箋の発行は行わず今年度中運用を目標とし状況をみて対応予定。

8. その他の審議事項（質疑応答）

・吸入指導報告書の書式、提出先について

決まった書式はなく、今後呼吸器科と協議していく。

他の服薬情報等報告書と同じで薬剤科宛に送信連絡

9. 今後の開催日程について

令和 6 年 2 月 メール開催